

<p>M t .Kogashi</p> <p>会報誌第 2 2 号</p> <p>発行人 池田正夫</p> <p>発行日 令和 4 年 3 月 28 日</p>	<p>事務局 〒320-0811</p> <p>宇都宮市大通り 2 丁目 4 番 18 号 NPO 法人 古賀志山を守ろう会</p> <p>https://npo-mt-kogashi.jimdo.com/ E mail npo.mt.kogashi@gmail.com</p>
--	---

1 古賀志山山頂ベンチ防腐剤塗布（令和 3 年 12 月 16 日付）



令和 3 年度末に当会が敷設した古賀志山山頂のベンチも 1 年経過して色褪せが目立つ。今回、腐食を防止するため再度、防腐剤を塗布した。遠来から訪れる老若男女の登山者に憩いの場所を提供するために会員地道な作業が続きます。

2 立ち枯れ赤松の伐採—長倉山付近（令和 4 年 1 月 5 日付）



マツクイムシの被害を受けた赤松の立ち枯れが目立ちます。倒れる危険を回避するため、立ち枯れ赤松の伐採を行った。登山道を塞ぐだけでなく不慮の事故を未然に回避するための事前対策です。

3 倒木伐採 二尊岩付近（令和4年13日付）



現場は古賀志山主稜線の大日山の頭と赤岩山との中間にある二尊岩背後の急斜面。風害により倒れた樫が狭い登山道を塞ぎ通行の妨げになっていた。

重いチェーンソーを荷揚げしての伐採作業は身の安全を確保しながら慎重に進め無事伐採作業を終えた。

4 お花畑の下草除去作業（令和3年12月9日付）



現場は通称「お花畑」。群生地は広範囲に及び、2回目の下草刈りを行った。シダ類が異常に繁殖し、カタクリ群生地にまで浸食してきたため手抜きにより除去作業を行った。3月下旬の開花期が楽しみです。老若男女多くの登山者に早春の息吹を感じていただけたら幸いです。

5 中尾根現地調査—（令和4年3月17日付）



今回、宇都宮市観光交流課職員のご同行を願い、国有林の中尾根コースを現地調査しました。上記地図の中で赤点線の部分は既に宇都宮市が国有林を管理する日光森林管理署から登山道として貸与されている部分です。今回は、岩場のある未貸与（青線）部分について登山道として貸与申請をしていただくための実地調査です。

- ① 通称「3番岩」・「4番岩」の岩場コース
- ② 中尾根最高点手前の岩場

上記2か所の岩場には、現在、無断無許可のタイヤチェーンの鎖やロープが垂れています。貸与申請がなされ認可が下りた場合には、より安全性を確保するため対策を講じたいと願っています。

6 山のマナーの徹底 ✨お花摘み✨後のちり紙の後始末

令和3年度、これまでになかったある傾向が出てきました。目に付くのは、水に溶けない「ちり紙」が四散して見苦しい光景の出現です。

当会員で女性グループに伺うと、異口同音、次のような回答が返ってきました。「使用後のちり紙はビニール袋に入れて持ち帰っていますよ」と、さすがに優等生の反応でした。一人ひとりが、この女性グループのような「山のマナー」を身に付けていただくことが最善の対策ではないでしょうか。